

東京大学国語研究室蔵 黒川文庫目録〈語学之部〉こくそ

林 淳子・靳 園元・北崎 勇帆

はじめに

本稿は、当研究室所蔵黒川文庫（以下、「黒川文庫」）〈語学之部〉の目録である。本論集前号所収の林・靳・辻本・北崎（二〇一五）「東京大学国語研究室蔵 黒川文庫目録〈語学之部〉あくけ」に続き、書名（外題）の頭音が「こくそ」であるものを採録する。また、前号の補訂として、「管見手爾波部類」を本稿末に追加した。

なお、黒川文庫の概要・目録の凡例については、本論集第六号所収の藤本灯・平井吾門・竹入優（二〇一〇）「東京大学国語研究室蔵 黒川文庫目録〈辞書之部〉あくけ」を参照されたい。

語彙考 こくごう

↓ 真淵語彙 まぶちごい

皇国五十音辯 こうこくごじゅうおんべん

↓ 西音發微 せいおんはつび

皇国辞解 こうこくじかい

↓ 皇国辞解 みくにことばかい

皇国文法釈義 こうこくぶんぽうしやくぎ 中邨秋香

刊一卷一冊 明治期 9-15 L66887

○明治三二年（1898）刊、洋装本、酸性紙、22.7 × 14.6 ㎝、無辺、無界、六三六頁、二頁一二行、漢・片・平、図（墨印、拗音表等）、明治三二年自序、跋なし、少水損、広告（出版圖書要目）

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔扉〕中邨秋香著／皇國文法釋義／發兌 大日本圖書株式會社

〔外題〕『皇國文法釋義』

〔内題〕・扉・序・目錄・卷首・尾・背…『皇國文法釋義』

・小口下…『中村』皇國文法釋義』

〔刊記〕明治三十一年六月三十日印刷 皇國文法釋義

明治三十一年七月三日發行

著者 中 邨 秋 香

版權

發行兼 東京市京橋區銀座壹丁目廿二番地
印刷者 大日本圖書株式會社

所有

發行所

專務取締役 佐久間 貞一
東京市京橋區銀座壹丁目廿二番地
大日本圖書株式會社
大阪市東區北久太郎町四丁目十七番屋敷
同 支 社

語学音学考證

（こがくおんがくこうしょう） 石橋真國

写一卷一冊 明治期 9.79 L67455

○明治期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、24.3 × 16.7
㉞、無辺、無界、四九丁、一頁一行、漢・片・平・訓、活
用表、序跋なし、少虫損、綴紐はずれ、二書合冊（拗音開合
図）、他四冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・墨）石橋真國著

〔外題〕『語学／音学』考證（朱）石橋真國編』

〔日本〕語学階梯（こがくかいてい）堀秀成

刊二卷二冊 明治期 9.16 L66840・66841

○明治一〇年（1877）刊、袋綴、黄蘗色疋繫ぎ地（艶出）原
表紙、楮紙、22.2 × 15.1㉞、単辺、無界、上三七・下三六
丁、一頁一〇行、漢・片・平、訓点付刻、図（墨印、四段ノ
活詞図等）、明治一〇年永井尚志序、同年平山敬忠跋、綴紐
はずれ、広告（堀秀成先生著書）、下巻七才より「助辞捷
徑」「助辞傍標圖」「畧標簽例（図）」「附録（言語八種考）」
を載す

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、「たけはた」、他一種

〔表紙〕（右上・直・墨）堀秀成著

〔外題〕『（日本）語学階梯 上』

〔見返し〕明治十年九月上梓／堀秀成著／〔日本〕語学階梯

／官許 東京 永井氏藏版

〔内題〕・見返し・目錄・凡例・卷首・尾…『（日本）語学階梯』

・序…『語学階梯』

・柱…『日本語階梯』

明治十年六月十九日版權免許
東京赤坂一ツ木町
四拾四番地

著者 堀 秀 成

出版人

小石川初音町
七番地

永井尚服

東京芝三嶋町

山中市兵衛

兩國藥研堀

報知社

同日本橋通貳町目

小林新兵衛

同大傳馬町三町目

東生龜治郎

同鍛冶町

紀伊國屋梅次郎

下總國千葉本町三町目

藤屋錠次郎

〔外題〕『語学指掌圖略解』
〔内題〕・扉…『語学指掌圖略解』
・卷首…『語学指掌圖略解』

語学指掌 しがくしなん 佐藤誠実

刊四卷四冊 明治期 9-17 L66530～66533

○明治一二年(1879)刊、袋綴、浅黄色正繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、22.8×15.2^モ、双辺、無界、①六〇②三二③三九④四五丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、図(墨印、五十音図等)、書入(褐)、明治八年(1875)黒川真頼序、跋なし、少汚損、綴紐はずれ

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『語学指掌〔佐藤誠実著〕 一』

〔見返し〕佐藤誠実著／黒川真頼閱／語学指掌 全四冊／東京 容月樓藏版

〔内題〕・見返し・目録・凡例・卷首・尾・柱…『語学指掌』

・序・小口下…『語学指掌』

〔刊記〕明治九年十月廿四日版權免許

同 十二年七月出版

東京府平民
著者并出版人 佐藤誠実

同 浅草區北清島町九十四番地

語学指掌圖略解

しがくししようずりゃつかい 師岡正胤
写一巻一冊 江戸後期 9-73 L67322

○江戸後期写、袋綴、雀茶色無地原表紙、楮紙、23.6×15.9^モ、無辺、無界、二四丁、一頁八行、漢・片・平、書入

(墨)、序なし、安政三年(1856)自跋、他八冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 師岡正胤著

發 賣 人 岩 本 三 二 一

芝 區 芝 口 三 町 目 十 番 地

國 分 町 十 七 番 地

語学初歩 二がくしよほ 芳賀真咲

刊二卷二冊 明治期 9-18 L66440・66441

○明治一六年(1883)刊、袋綴、黄蘗色正繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、222×148^サ、单边、無界、上二四・下二四丁、一頁一〇行、漢・片、活用表、序跋なし

〈印記〉頼、「頼」、道、「東大」、国語

〈外題〉『語学初歩〔芳賀真咲選〕 上』

〈見返し〉黒川眞頼闋／芳賀真咲撰／語学初歩／仙拾書林

静雲堂發兌

〈内題〉・見返し・①卷首・①尾・①柱…『語学初歩』

・②卷首・②尾・②柱…『語学初歩附録』

・小口下…『語学初歩』

〈刊記〉明治十六年三月二十七日版權免許

同 年 八 月 出 版

福井縣士族

著述者
兼出版

芳賀 真咲

宮城縣下陸前國仙臺區

東五番丁一番地

宮城縣平民

發兌人 伊勢安右衛門

同縣同國仙臺區

語学新書 二がくしんしよ 中橋鶴峯

刊二卷一冊 江戸後期 9-74 L67323

○江戸後期刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、252×177^サ、单边、墨界、八七丁、一頁一〇行、漢・片・平、訓点付刻、助詞・助動詞の表、書入(朱)、校合(朱)、天保四年(1833) 島田易清序・同年小山田与清序・天保二年(1831) 自序・斉藤春昌序、橘山地の茂樹跋、広告(鶴峯季尼先生著)、他五冊と合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、東図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 鶴峯戊申著

〈外題〉『語学新書』

〈見返し〉此書は中橋鶴峯先生の精選にして、言語文字の品格を論定し、歌又／詩章の圓活を開示する所なり。そも／＼□皇華の帝尔乎波格、漢土の／熟字法、印度の八轉聲、十羅聲、西洋の十品四格等は、みなこれ言語の／名派を正す學術にして、幼年の間かならず学びしるべき要法なる／を方今此方の俗、至靈至妙の徳には浴し居ながらかつて言語文字の／品格をわかまへず、白髮の年にいたるまで、讀書作文準的なく、脩／辞の間帝尔乎波および假字づかひを誤まるたぐひ、古博士家のを／

しへにもたがひて、いみじきひがこと也、今此書

は宇内を合せ古今／を総べ、語学の要領を集成

せられたり、諸子百家を論ぜず、いやし／くも書

を讀み、辞を脩むるの君子は、かならずひもとき

給ふべき／書也、／塾生等識／語學新書（全部／

二冊）

〈内題〉・見返し・序①・跋・柱…『語學新書』

・序③…『ことばまなびのあたらしぶみ』

・目録・巻首・小口下…『語學新書』

・凡例…『語學新書』

語格全圖 かくぜんず 堀秀成

刊一卷一冊 明治期 9-74 L66677

○明治一〇年（1877）刊、袋綴、黄蘗色正繫ぎ地（押型）原
表紙、楮紙、22.3 × 14.8^{センチ}、単辺、無界、一〇丁、漢・片

・平、活用表、序跋なし、広告、他五冊と合帙、見返しに著
者の和歌

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語、「たけはた」、他一種

〈書袋〉明治十年七月上梓／堀秀成著述／〔日／本〕語格全

圖 完／官許 東京永井藏版

〈表紙〉（右・直・墨）堀秀成著

〈外題〉『日本』語格全圖 完』

〈扉〉明治十年六月上梓／堀秀成著／語格全圖／官許 東京

永井氏藏

〈内題〉・扉・巻首・柱…『語格全圖』

〈刊記〉

東京赤坂一ツ木町

四拾四番地

堀 秀成著述

明治十年六月十九日

版權免許

東京小石川初音町

七番地 永井尚服藏版

賣捌所

東京馬喰町貳丁目

五番地 嶋村利助

東京小石川大門町

廿一番地 青木清吉

同

語学独案内 かくひとりあんない プリンクリ

刊一卷一冊 明治期 9-74 L67096

○明治一九年（1886）刊、大和綴、赤白椴色無地原表紙、酸
性紙、17.6 × 17.5^{センチ}、無辺、無界、五〇丁、一頁一一行、

漢・片・羅、訓点付刻、図（墨印）、アルファベット表・単数
複数形対応表等）、自序、跋なし、他五冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語、「酒部藏書」、他一種

〈表紙〉（右上・直・墨）プリンクリ著

〈外題〉『語學獨案内』

〈内題〉・扉…『語學獨案内』

〔刊記〕 明治十九年十月七日出版御届

明治十九年十月 出版

出 岩藤錠太郎

東京神田區錦町一丁目
十一番地

版 石川貴知

同神田區美土代町四丁
目五番地

人 加藤鎮吉

同神田區表神保町
二番地

語學便覽 しがくべんらん 青木輔清

刊一卷一冊 明治期 9-84 L66863

○明治期刊、袋綴、滅紫色布目地に渦卷雲紋（艶出）原表紙、楮紙、18.8 × 12.1 寸、単辺、一部墨界、二九丁、一頁九行、漢・片・羅、訓点付刻、明治五年（1872）自序、跋なし、広告（青木氏著訳目録等）、他九冊と合帙

〔印記〕 頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕 『語學便覽〔初篇〕 全』

〔見返し〕 青木輔清編述／〔英吉利〕 語學便覽／青木氏藏版

〔内題〕 ・見返し… 『英吉利』 語學便覽』

・巻首… 『語學便覽』

・尾… 『語學便覽』

・柱… 『語學』

〔刊記〕 大坂心齋橋通南壹丁目 秋田屋 市兵衛

同 通博勢町 河内屋 茂兵衛

同 西京四條通寺町 田中 治兵衛

同 武州忍山鳥 原田 清太郎

同 東京日本橋十軒店 鈴木 喜右衛門

同 所 梶屋 喜兵衛

同 下谷御成道 紀伊國屋 徳藏

同 通室町三丁目 同 源兵衛

書林

古今集天爾於波分類 こきんしゅうてにをはぶんるい 林諸鳥

写一卷一冊 江戸後期 9-76-2 L67436

○寛政六年（1794）写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、23.8 × 16.3 寸、無辺、無界、五五丁、一頁一〇行、漢・平、書入（朱、序跋なし、少虫損、補修、他三冊と合帙）

〔印記〕 頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕 〔右上・直・墨〕 林諸鳥自筆

〔左上〕 〔題右傍〕 ・直・朱 真淵翁門人／林諸鳥大人自筆

〔外題〕 『古今集天爾於波分類 全』

〔内題〕 ・扉… 『古今集天爾於波分類』

〔奥書〕 寛政六年甲寅仲春書 林長枝

古今和歌集正義 こきんわかかしゅうせいぎ

↓ 詞格例 しかくれい

国語教授参考書(三)、動詞教授資料)

こくごきょうじょうじゆさんこうしよ 台湾総督府学務部

刊一卷一冊 明治期 9-81 L67098

○明治二十九年(1896)刊、洋装本、黄土色無地原表紙、酸性紙、18.7×12.2^サ、双边、無界、一一六頁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、図(墨印、動詞の各様活動様式等)、序跋なし、少破損、補修、他五冊と合帙、表貼付(『現行國語動詞連結法便覧』)、伊澤修二書簡(黒川真頼宛)、正誤表

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(題傍・直・朱) 臺灣教授用

〈外題〉『國語教授参考書 三／動詞教授資料』

〈内題〉・目録・卷首：『動詞教授資料』

・小口下…『國語教授参考書』

国語研究録

こくごけんきゅうろく 山口小太郎

刊一卷一冊 明治期 9-82 L66469

○明治四四年(1911)刊、洋装本、薄白茶色無地原表紙、酸性紙、22.3×15.0^サ、無辺、無界、三二頁、一頁三〇行、漢・片・平・羅、図(母音の使用頻度を示した図)、序跋なし、少破損、広告(精華書院圖書目録)、他七冊と合帙

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(左上・直・墨) 進呈

〈外題〉『國語研究録(第壹輯)』(山口小太郎記之)

〈内題〉・卷首：『國語系統研究録』

〈刊記〉 東京市芝區新錢座町十番地

印刷所 近藤商店

印刷者 東京市芝區新錢座町十番地 齋藤仙吉

發行者 東京市麹町區飯田町五丁目廿二番地 水谷弓彦

著者 東京市牛込區新小川町三丁目十九番地 山口小太郎

發行所 東京市麹町區飯田町五丁目廿二番地 精華書院

同 四十四年六月 一日發行

明治四十四年五月廿八日印刷

〈後表紙〉(左・直・墨) 國語研究録 山口小太郎

古言清濁考 こげんせいだくこう 石塚龍庵

刊三卷三冊 江戸後期 9-19 L66695～66697

○享和元年(1801)刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、26.7×19.2^サ、单边、墨界、①五六②五一③七三丁、一頁

一〇行、漢・片・平、訓点付刻、本居宣長序・寛政六年(1794)自序、跋なし、少虫損、綴紐はずれ、広告

一〇行、漢・片・平、訓点付刻、本居宣長序・寛政六年(1794)自序、跋なし、少虫損、綴紐はずれ、広告

一〇行、漢・片・平、訓点付刻、本居宣長序・寛政六年(1794)自序、跋なし、少虫損、綴紐はずれ、広告

一〇行、漢・片・平、訓点付刻、本居宣長序・寛政六年(1794)自序、跋なし、少虫損、綴紐はずれ、広告

一〇行、漢・片・平、訓点付刻、本居宣長序・寛政六年(1794)自序、跋なし、少虫損、綴紐はずれ、広告

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 石塚龍磨著

〈外題〉『古言清濁考 一』

〈内題〉・①②序・巻首…『古言清濁考』

・小口下・柱…『清濁考』

〔刊記〕享和元年辛酉秋發行

勢州松阪日野町

柏屋 兵助

京都二条通柳馬場東江入ル町

林 伊兵衛

製本弘昉 書林

同寺町通四条上ル町

錢屋利兵衛

同御幸町通御池下ル町

菱屋孫兵衛

古史本辭經

こしほんじきよう 平田篤胤

刊四卷四冊 江戸後期 9-20 L66943 ~ 66946

○江戸後期刊、袋綴、藍鼠色布目地原表紙、楮紙、26.6 × 18.4 枚、単辺、無界、①七五②五九③六二④五〇丁、一頁一

〇行、漢・片・平・神代文字、訓点付刻、図(墨印、五十音

訂正圖等)、嘉永三年(1850) 奎齋西宮序・田中定顕序、跋なし、綴紐はずれ、広告(伊吹迺屋先生及門人著述刻成之書

目)

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「松山家藏」、

他一種

〈表紙〉(①右上・直・朱) 篤胤著

〈外題〉『古史本辭經 一』

〈内題〉・序…『古史本辭經』『古史本辭經』

・小口下・柱…『古史本辭經』

・巻首…『古史本辭經(亦云五十音義訳)』

五十音摘要

ごじゅうおんてきよう 春登

刊一卷一冊 江戸後期 9-72 L66664

○文政一二年(1829) 刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、25.9 × 18.2 枚、単辺、無界、三二丁、一頁九行、漢・梵、訓点付刻、図(墨印、弓尔袁波懸結方図等)、小山

田与清序、関岡野洲良跋、少虫損、補修、綴紐はずれ、広告(花水菴著述目次)、他九冊と合帙、朱簽

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 春登上人著

〈外題〉『五十音摘要 全』

〈内題〉・目錄・巻首・尾…『五十音摘要』

・柱…『五十音』

京都寺町通松原下ル

〔刊記〕

勝村次右衛門

大坂心齋橋安藤寺町

文政十二年正月

大坂心齋橋安藤寺町

荻兌書林

田中太右衛門

江戸日本橋通一丁目
須原茂 兵衛

骨稽秘伝集 こっけいひでんしゅう 暮江亭主人

写二卷一冊 江戸中後期 9-78 L66670

○江戸中後期写、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、24.1×16.1寸、無辺、無界、二三丁、一頁八行、漢・片・平・訓、書入（墨）、序跋なし、少虫損、五書合綴（仮字考・仮名遣近道略歌・姓卜戸ノ事・てにをは口伝）、他三冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『骨／替』秘傳集』

〈内題〉・扉…『骨／替』秘傳集』

〈巻尾〉（墨）明治七歳／甲戌槐九月改／甲府和田平町／義

英堂藏書

安永七年^{戊戌}菊月吉日 暮江亭／主人（花押）

言靈のしるゝ [中篇] こっだまのしるゝ 黒澤翁満

刊一卷二冊 江戸後期 9-21 L66497・66498

○江戸後期刊、袋綴、瓶覗色布目地原表紙、楮紙、25.9×18.2寸、単辺、無界、上五九・下五〇丁、一頁一〇行、漢・片・平、訓点付刻、活用表、書入（墨）、安政三年（1856）自序、同年橋本広臣跋

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、他一種

〈表紙〉（上下冊、右下・簽・墨）黒川

（上冊、右・直・朱）黒澤翁満著

〈外題〉『言靈のしるゝ [中篇]』上』

〈見返し〉黒澤翁満大人著／此書は早く世に廣まれることだ

まのしるゝの中編にてい／はゆるてにをはの巻なれば世にあるかぎりのてにをはど／もの数凡そ四百余りなるを尽く出して其心を解あかし證／哥を引て其用ぬやうを示されたるなりされば万葉集に人／とあらずはなどあるはずは古今集に渡りはてねばなどある／ねば百人一首に衣ほすてふとあるてふの類など古説に解／つくさずして其心を誤れるてにをはども其外にも猶いと／多くあるを始めて委しく解あきらめられたるなれば古哥を／解にも自ら訛にも哥の事にかゝはる輩は必ず心得ずして／は叶はざる書なり／言靈のしるゝ [中編]／阿豆

麻園藏梓

〈内題〉・見返し…『言靈のしるゝ』

・巻首・尾・柱…『言靈のしるゝ』

・小口下…『言靈』

〈刊記〉嘉永七年甲寅正月

京都寺町松原

發行 勝村 治右衛門

大坂心齋橋北久太郎町

書林

江戸日本橋通二丁目

河内屋喜兵衛
山城屋佐兵衛

言靈のしるべ ことだまのしるべ 黒澤翁満

刊一卷一冊 江戸後期 9-71 L66674

○安政五年(1858)刊、袋綴、千草色布目地原表紙、楮紙、
25.8 × 18.2 枚、単辺、無界、六七丁、一頁一〇行、漢・片
・平、活用表、嘉永五年(1852)平健東雄序・同年古谷土子
序、黒澤郷香跋、広告(葎居黒澤翁満大人著述書籍目録)、
他六冊と合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、前、帝図、「東大」、国語、他一種

〈表紙〉(右上・直・墨) 黒澤翁満著

〈外題〉『言靈のしるべ』全』

〈見返し〉黒澤翁満大人著／此書は上中下三巻として上巻に
は詞の活らきと辞の結／ひとかなづかひの三ツを
いと／早道に知らるゝ法則を／立て初学の為と
し中巻には辞の數凡そ四百餘りあるを／盡くあげ
て一ツ／に其義を解あかし下巻には悉曇韻鏡／
を引て皇国の五十音の外国にまされる妙用を弁へ
られ／たれば音韻言辭の学においては此書に備ら
ずと云支な／し／言靈のしるべ 全／座摩宮祝部

畫園

〈内題〉・見返し・目録：『言靈のしるべ』

・巻首・柱：『言靈のしるべ』

・小口下：『言靈』

〔刊記〕座摩宮祝部

畫園藏板

賣払所 江戸日本橋南二丁目
山城屋佐兵衛

安政五戊午六月發兌

社 中藏 板

江戸日本橋南壹丁目 須原屋茂兵衛
平安 東洞院二条上ル 田中屋治助

書肆

心齋橋通安土町北へ入 加賀屋善藏
浪華 全 北久太郎町北へ入 河内屋喜兵衛
全 唐物町北へ入 河内屋記一兵衛

全 安土町南へ入 河内屋和助

詞の緒環

ことばのおだまき 林国雄

刊二卷二冊 江戸後期 9-22 L67394・67395

○天保九年(1838)刊、袋綴、瓶覗色布目地原表紙、楮紙、
26.0 × 18.5 枚、単辺、無界、上五六・下五五丁、一頁一〇
行、漢・平、訓点付刻、図(墨印、上中下一言の活の圖
等)、書入(朱)、天保八年(1837)藤原寛海序・源瑞雄序・
天保七年(1836)自序、文政九年(1826)林圀雄跋、少虫

損、広告（常葉居先生著述書目）

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔福又〕

〈表紙〉（上冊、右上・直・朱）源園雄著

〈外題〉『詞農緒環 上』

〈内題〉・序…『言葉能緒環（コトバナノヲタマキ）』『詞濃綾

緒』『言葉の緒環』

・目録・巻首…『言葉の緒環』

・小口下・柱…『詞緒環』

〈刊記〉（下巻）

天保九年戊戌春發行

京都寺町通

勝村治右衛門

書

大坂心齋橋筋北久太郎町

河内屋喜兵衛

伊勢松坂

柏屋兵助

尾張名古屋本町七丁目

永樂屋東四郎

江戸日本橋南一丁目

須原屋茂兵衛

肆

同 南四丁目

須原屋佐助

同 芝神明前

岡田屋嘉七

同 今川橋南本銀町

永樂屋東四郎

詞通路

ことばのかよいこ 本居春庭

刊三卷三冊 江戸後期 9-23 L67343 ~ 67345

○江戸後期刊、袋綴、藍鼠色布目地原表紙、楮紙、26.5 ×

17.9 ㍿、単辺、無界、上四七・中四一・下四四丁、一頁一〇

行、漢・片・平、図（墨印、助動詞の承接に関する表）、書

入（朱墨）、校合（朱）、文政十一年（1828）本居大平序、跋

なし、少汚損・少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右上・直・朱）本居春庭著

〈外題〉『詞通路 上』

〈内題〉・序…『詞のかよひ路』

・巻首・小口下…『詞通路』

・柱…『かよひち』

〈刊記〉須受能耶藏板

詞のくみ立 ことばのくみたて 谷千生

刊二卷二冊 明治期 9-24 L67486・67487

○明治十二年（1889）刊、袋綴、布目に渋引格子紋原表紙、

洋紙、26.0 × 18.4 ㍿、双辺、無界、上二一八・下一四八

丁、一頁一〇行、漢・片・平、図（墨印、活用表等）、明治

一八年（1885）小杉樞邸序、明治十二年（1888）国方豊民跋

・明治十二年小杉樞邸跋、少汚損

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（上冊、右・直・墨）谷千生著

〈外題〉『詞のくみ立（上）』／言葉の組立（下）』

〈内題〉・目録・尾・柱…『詞の組た』

・巻首…『言語構造式詮解／詞の組た』

〈刊記〉明治廿二年四月十三日印刷

同 年同月十五日出版

徳島縣阿波國名東郡徳島町五番地
同縣土族

版 著者 谷 千 生

權 印刷兼 東京府日本橋區本石町老丁目壹番地
寄留兵庫縣土族

吟 發行者 魚 住 長 胤

有 發行所 日本橋區本石町壹町目壹番地
大八洲學會

言葉の葉 ことばのしおり 天野政徳

写二卷二冊 江戸後期 9-25 L66809・66810

○嘉永元年(1848)写、袋綴、白地に櫛染色縦檀紙地原表紙、楮紙、18.0×12.6^{センチ}、無辺、無界、①三四②四四丁、一頁七行、漢・片・平・訓、図(着色、活用図)、書入(朱墨)、序跋なし、少虫損、綴紐はずれ

〈印記〉頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(①右・直・墨) 共二冊／天野政徳著

〈外題〉『言葉の葉 一』

〈内題〉・①卷首…『ことばのし折』

・②卷首…『言葉のし折』

〈奥書〉右詞の葉天野政徳小録千清写／し置しをまたかりうつす／嘉永元戊申弥生春^{あつ}汾

詞の葉打聴 ことばのしおりうちぎき

黒川真頼口述・鈴木弘恭編

刊一卷一冊 明治期 9-72 L67324

○明治十三年(1890)刊、袋綴、千草色布目地原表紙、楮紙、26.1×18.6^{センチ}、単辺、無界、四八丁、一頁一〇行、漢・片・平、図(墨印、活用表等)、書入(朱)、校合(朱墨)、明治十九年(1886)三田葆光序・同二十三年鈴木弘恭序、跋なし、他九冊と合秩

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『詞の葉打聴 全』

〈表紙〉(右・直・朱) 真頼書入

〈見返し〉黒川真頼口述／鈴木弘恭編輯／詞の葉打聴 全／

明治廿三年八月発兌 十八公舎

〈内題〉・見返し・序・目録・卷首・尾…『詞の葉打聴』

・小口下…『詞ノ葉打聴』

〈刊記〉明治二十三年八月廿三日印刷

同 年同月廿八日出版

東京府土族

著者兼印 鈴木弘恭

刷発行者 小石川區竹早町十三番地

中外堂

柳河梅次郎 日本橋區本町二丁目十番地

發賣 中西屋

小柳津邦太

神田區表神保町二番地

書肆

回文堂

岩本二二

芝區芝口三丁目十番地

詞の栞打聴 ことばのしおりうちぎき

黒川真頼口述・鈴木弘恭編

刊一卷一冊 明治期 9-72 L67337

○明治十三年(1890)刊、袋綴、千草色布目地原表紙、楮紙、25.8×18.1^サ、単辺、無界、四八丁、一頁一〇行、漢・片・平、図(墨印、活用表等)、書入(墨)、明治十九年(1896)三田葆光序・同二十三年鈴木弘恭序、跋なし、他九冊と合帙

〈印記〉道、帝図、「東大」、国語、「真道」

〈表紙〉(右下・簽・墨) 黒川

〈外題〉『詞の栞打聴 全』

〈見返し〉黒川真頼口述／鈴木弘恭編輯／詞の栞打聴 全

／明治廿三年八月発兌 十八公舎

〈内題〉・見返し・序・目録・巻首・尾…『詞の栞打聴』

・小口下…『詞の栞』

〈刊記〉前項(L67324)と同様

詞の玉緒 ことばのたまのお 本居宣長

刊七卷七冊 江戸後期 9-26 L66936～66942

○文政十二年(1829)刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、25.6×18.3^サ、単辺、無界、①五一②二六③三〇④四七⑤四〇⑥二八⑦五一丁、一頁一〇行、漢・平、書入(朱墨藍褐)、安永八年(1779)本居大平序、田中道万侶跋、補修、綴紐はずれ、広告、貼紙

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉①右・直・朱) 真頼書入本

(⑦右下・簽・墨) 黒川

〈外題〉『言葉の玉緒〔再板〕』※二巻以下は次の通り、②詞のたまのを③ことばの玉緒④辞之玉の緒⑤辞の玉の緒⑥ことばの玉の緒⑦言葉の玉緒

〈内題〉・序…『詞玉緒』『言葉の玉のを』

・目録…『詞の玉緒』

・巻首…『詞瓊繪』

・柱…『玉のを』

〈刊記〉文政十二己丑年再刻

江戸日本橋通壹町目

須原屋 茂兵衛

京

錢屋 利兵衛

同寺町通松原下ル町

勝村 治右衛門

書肆

同寺町繪葉師下ル町

伏見屋 半三郎

同御幸町御池下ル町

菱屋 孫兵衛

大坂北久太郎町四丁目

河内屋 新次郎

勢州 松坂

柏屋 兵助

詞の玉緒

ことばのたまのお 本居宣長

刊七卷七冊 江戸後期 9-27 L67269 ~ 67275

○文政元年(1818)刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、26.0 × 18.2 寸、単辺、無界、①五一②二六③三〇④四七⑤三九⑥二八⑦五一丁、一頁一〇行、漢・平、書入(朱墨褐)、安永八年(1779)本居大平序、田中道万侶跋、綴紐はずれ、広告二種、朱簽、前後見返しに書入(朱墨、「助辞本義一覽」目録)

〈印記〉頼、道、帝図、東図、「東大」、国語

〈表紙〉(①右・直・朱) 書入本

〈外題〉L66936 ~ 66942 と同様

〈内題〉L66936 ~ 66942 と同様

〈刊記〉文政元年戊寅初冬

皇都書林

御幸町御池下ル町

菱屋孫兵衛

言葉の玉緒

ことばのたまのお 本居宣長

刊七卷七冊 江戸後期 9-28 L66461 ~ 66467

○文政一二年(1829)刊、袋綴、青磁色布目地原表紙、楮紙、25.8 × 18.2 寸、単辺、無界、①五二②二六③三〇④四七⑤四〇⑥二八⑦五一丁、一頁一〇行、漢・平、書入(朱墨鉛筆)、安永八年(1779)本居大平序、田中道万侶跋、少水損、広告、押紙

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「岡野藏」、

「霞中菴藏」

〈表紙〉(①右上・直・朱) 小林元雄本

〈外題〉L66936 ~ 66942 と同様

〈内題〉L66936 ~ 66942 と同様

〈刊記〉L66936 ~ 66942 と同様

〈識語〉(⑥巻尾、朱) 文化といふとしの七とせしも月やうかの夜しるす 藤原元雄

(⑦巻尾、朱) 文化庚午冬日 藤原元雄／花押

詞玉緒補遺

ことばのたまのおほい 中島広足

刊六卷六冊 江戸後期 9-29 L67186 ~ 67191

○安政七年(1860)刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、26.2 × 18.8 寸、単辺、無界、①四六②二九③二四④三二⑤三九⑥四九丁、一頁一二行、漢・平、書入(朱)、安政二年(1855)鈴木重胤序・嘉永五年(1852)源敦定序・安政五年

(1838) 西田秋実序、安政五年島重道跋、少虫損、補修、綴
紐はずれ、広告(檀園大人著述目録)

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〈表紙〉(①右・直・朱) 中島廣足著

〈外題〉『詞玉緒補遺一』

〈見返し〉中島廣足大人著／詞玉緒補遺〔全六冊〕／一名手

引糸／社中藏

〈内題〉・見返し…『詞玉緒補遺／一名手引糸』

・目録・巻首・①～⑤柱…『手引の糸』

・小口下…『玉のを補遺』

・柱⑥…『手引の糸附録』

〈刊記〉安政七庚申歳孟春發兌

江戸日本橋通壹丁目

同 二 丁目

三都 同 芝 神明 前

京御幸町姉小路上ル

同寺町通松原下ル町

大坂北久太郎町四丁目

同心齋橋通唐物町

同心齋橋通傳馬町

書林

同心齋橋通南一丁目

同心齋橋通北久太郎町

須原屋茂兵衛

山城屋佐兵衛

岡田屋嘉七

菱屋孫兵衛

勝村治右衛門

河内屋新次郎

河内屋吉兵衛

河内屋源七郎

敦賀屋久兵衛

藤屋徳兵衛

秋田屋市兵衛

詞の玉橋 ことばのたまはし 富樫広蔭

写二卷一冊 江戸後期 9.30 L66669

○江戸後期写、袋綴、錆青磁色布地原表紙、楮紙、28.8 ×

19.7 枚、無辺、無界、五四丁、一頁一〇行、漢・片・平・

訓、図(墨印、活用図)、校合(墨)、序跋なし、少虫損、補

修

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 富樫廣蔭著

〈外題〉『詞のたま橋』

〈内題〉・目録・巻首・尾…『詞玉橋』

・小口下…『詞のたま橋』

言葉の正みち ことばのまさみち 野之口隆正

刊一冊(上巻のみ存か) 江戸後期 9.73 L67325

○江戸後期刊、袋綴、雀茶色無地原表紙、楮紙、25.5 × 18.2

枚、単辺、無界、五六丁、一頁一〇行、漢・片・平、訓点付

刻、図(墨印、言語眼光図等)、天保七年(1836)自序、跋

なし、少虫損、広告(野之口隆正大人著述近刻書目)、他人

冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右上・直・墨) 野之口隆正著

〈外題〉『言葉の正みち 一』

〈内題〉・巻首・尾…『ことばのまさみち』

・小口下…『言葉正路』

・柱…『まさみち』

言葉のもとすえ ことばのもとすえ

↓ 詞のやちくさ ことばのやちくさ

詞のやちくさ ことばのやちくさ 珠阿弥

刊三卷三冊 江戸後期 9-31 L66513 ~ 66515

○江戸後期刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、22.7×15.6^サ、単辺、無界、上四七・中三八・下五九丁、一頁一〜一二行、漢・片・平、図（墨印、係結びの図・五十音図等）、自序、跋なし、少虫損、綴紐はずれ

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右・直・朱）珠阿彌小川平七著

〈外題〉『詞のやちくさ 上』

※中・下巻は『言葉のやちくさ 中（下）』

〈内題〉・目録・小口下…『詞のやちくさ』

〈刊記〉

京都三條通舛屋町

出雲寺文治郎

大坂心齋橋南二丁目

敦賀屋九兵衛

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂兵衛

書肆

同本石町十軒店

英 大 助

同中橋廣小路

西 宮彌兵衛

同芝神明前

岡田屋嘉七

詞のやちまた ことばのやちまた 本居春庭

刊二卷二冊 江戸後期 9-32 L66766・66767

○文化五年（1808）刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、25.2×17.6^サ、単辺、無界、上五三・下五五丁、一頁一〇行、漢・片・平、訓点付刻、活用図、書入（朱墨藍）、文化三年（1806）植松有信序、本居大平跋、少虫損、綴紐はずれ

〈印記〉頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右上・直・朱）春村本寫／真頼本

〈外題〉『言葉のやちまた 上』※下冊は『詞のやちまた 下』

〈内題〉・序…『詞（コトバ）のやちまた』

・巻首…『詞八衢』

・小口下・柱…『やちまた』

〈刊記〉文化五年戊辰之春發行

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂兵衛

大坂心齋橋筋唐物町

河内屋太 助

製本弘所 書林 勢州松坂日野町
柏 屋 兵 助

京都寺町通松原下ル町
勝 村 治右衛門

同 御幸町通御池下ル町
菱 屋 孫兵衛

〔識語〕(上冊・後見返し、朱) 弘化二年三月借師翁之秘本

使置雅知騰寫畢 金子真頼

(下冊尾、朱) 弘化二年三月借師翁之秘本令置雅知

寫之 金子真頼/明治七年八月廿四日少々加筆 黒

川真頼

詞のやちまた ことばのやちまた 本居春庭

刊二卷二冊 江戸後期 9-33 L67406・67407

○文政元年(1818)刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、25.7×17.9^サ、単辺、無界、上五三・下五五丁、一頁

一〇行、漢・平、活用図、書入(朱墨)、文化三年(1806)

植松有信序、本居大平跋、少虫損、補修、広告

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、「東大」、国語

〔表紙〕(上冊、右上・直・朱) 春村本/真頼寫

〔外題〕『言葉のやちまた 上』

〔内題〕・序…『詞(コトバ)のやちまた』

・巻首…『詞八衢』

・小口下・柱…『やちまた』

〔刊記〕文政元年戊寅初冬

皇都書林 御幸町御池下ル町
菱 屋 孫 兵 衛

〔識語〕(上冊・後見返し、左・墨) 嘉永元六月六日夜 真頼

(下冊・跋文後、墨) 嘉永元年六月廿八日夜書終

金子真頼(花押)

(下冊・頭書部、墨) 右頭書/黒河春村

言葉のやちまた ことばのやちまた 本居春庭

刊二卷一冊 江戸後期 9-34 L66972

○文化五年(1808)刊、袋綴、水色布目地原表紙、楮紙、26.4×18.4^サ、単辺、無界、一一〇丁、一頁一〇行、漢・

片・平、訓点付刻、活用図、書入(朱墨)、文化三年

(1806) 植松有信序、本居大平跋、少虫損、綴紐はずれ、二

冊合綴

〔印記〕頼、道、東図、「東大」、国語、「石川氏家蔵記」

〔表紙〕(右・直・墨) 歌城本

〔外題〕『言葉のやちまた 上下』

〔内題〕・序…『詞(コトバ)のやちまた』

・巻首…『詞八衢』

・柱…『やちまた』

〔刊記〕文化五年戊辰之春發行

江戸白銀町二丁目

須原屋善五郎

大坂心齋橋筋唐物町

河内屋太助

勢州松坂日野町

製本弘野 書林 柏屋 兵助

京都三條通柳馬場東江入町

錢屋 利兵衛

同 御幸町通御池下ル町

菱屋 孫兵衛

〈識語〉(巻尾、墨) 文化三年春三月

文化五年夏五月

文政二年九月廿六日夜再校

小林元雄

詞のやちまた ことばのやちまた 本居春庭

刊二卷一冊 江戸後期 9-35 L66668

○寛政一一年(1799) 刊、袋綴、錆青磁色布目地原表紙、楮紙、26.6 × 18.7^サ、単辺、無界、上五四・下五五丁、一頁
一〇行、漢・平、訓点付刻、活用図、書入(朱墨藍緑)、文化三年(1806) 植松有信序、本居大平跋、少虫損、広告(本居先生著述書之内板行出来)

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「佐藤有藤竹

帛之印」、「いなしき」、「紀氏竹帛印」

〈表紙〉(簽右傍・直・朱) 書入本

〈外題〉『言葉のやちまた 上(墨)下』

〈内題〉・序…『詞(コトバ)のやちまた』

・巻首…『詞八衢』

・小口下…『言葉八衢』

・柱…『やちまた』

〈刊記〉寛政十一年己未初秋 勢州松坂日野町

柏屋 兵助

發行書林

京都三條通柳馬場東(入ル)町

錢屋 利兵衛

〈識語〉(下巻尾、墨) 文化三年春三月

詞のやちまた補遺 ことばのやちまたほい 中島広足

刊二卷二冊 江戸後期 9-36 L66928・66929

○安政四年(1857) 刊、袋綴、水色布目地原表紙、楮紙、25.5 × 17.7^サ、単辺、無界、上四七・下三一丁、一頁一〇行、漢・平、訓点付刻、書入(朱)、嘉永六年(1853) 中島廣行序・自序、跋、少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(上冊、右・直・朱) 中島廣足著

〈外題〉『詞のやちまた補遺(一名蔭ノ蹈道) 上』

〈見返し〉中島廣足大人著ノ詞八衢補遺(一名蔭ノ蹈道)ノ

京撰書肆 三書堂

〈内題〉・見返し…『詞八衢補遺(一名蔭ノ蹈道)』

・目録…『詞八衢補遺』

・巻首…『詞八衢補遺』(一名蔭不美路)』

・小口下…『蔭踏道』

・柱…『やちまた補遺』

〈刊記〉安政四丁己年秋新鐫

京都書林

須原屋茂 兵衛
山城屋佐 兵衛

京都書林

勝 村治右衛門
菱 屋孫 兵衛

大坂書林

秋田屋 太右衛門
河内屋和 助

やぎ草

やぎくさ

藤井高尚

刊一卷一冊 江戸後期 9-72 L66586

○文化三年(1806)刊、袋綴、青磁色布目地原表紙、楮紙、25.9×17.9^{センチ}、単辺、無界、四一丁、一頁一〇行、漢・平、書入(朱褐)、享和三年(1803)加藤千蔭序・本居大平序、跋なし、少虫損・少水損、広告(松屋大人著消息文例)、他九冊と合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、前、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右上・直・朱) 歌の詞書的事

(右上・直・墨) 藤井高尚著

〈外題〉『やぎ草』

〈内題〉・序…『やぎ草』『言葉かき やぎ草』

・巻首・柱…『やぎ草』

・小口下…『やぎ草』

〈刊記〉文化三年丙寅三月 發行

浪華書林

奈良 屋長 兵衛
河内 屋儀 助

京都書林

蛭子 屋市右衛門

〈巻尾〉(墨) 享和の三とせといふ年のきさらぎのやうかの日に書をへぬ/吉備の山人/藤井高尚

(朱) 天保十二年二月一読了 真頼

指出廻磯・磯乃洌崎

さしでのいそ・いそのすざき

東条義門

刊一卷一冊 江戸後期 9-73 L67440

○天保一四年(1843)刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、25.8×18.3^{センチ}、単辺、無界、三九丁、一頁九行、漢・片・平、天保一三年(1842)本居内遠序、跋なし、綴紐はずれ、他九冊と合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 義門著

〈外題〉『指出廻磯/磯乃洌崎 合冊』

〈内題〉・目録…『指出磯』/『磯の洌崎』

・巻首…『さし出の磯』／『磯乃洲崎』

・小口下…『指出廻磯乃洲崎』

・柱…『指出磯』／『磯ノ洲崎』

〔刊記〕天保十四年^{癸卯}八月刊成

若州小濱大津町

松本屋利兵衛

京寺町通辯業師下ル

蛭子屋市右衛門

江戸芝神明前三嶋町

岡田屋嘉七

大坂心齋橋安土町角

河内屋儀助

製本弘所

さよしくれ さよしくれ 萩原広道

刊一卷一冊 江戸後期 9-72 L66521

○江戸後期刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、25.9 × 18.3 ㍍、単辺、無界、五二丁、一頁一一行、漢・平、訓点付刻、書入（朱墨）、秋元安民序、嘉永元年（1848）鈴木高鞆跋・自跋、少虫損、綴紐はずれ、広告（萩原葭沼先生著述脱稿之部目録）、他九冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、「東大」、国語、「朝田所

藏」 「由豆伎

〔表紙〕（右上・直・朱）萩原廣道著

（右下・直・墨） 卅九

〔外題〕『さよしくれ』

〔内題〕・巻首…『小夜しくれ』

・小口下・柱…『さよしくれ』

〔刊記〕大坂心齋橋筋安堂寺町

發行書肆

秋田屋太右衛門

三語便覧 さんごべんらん 村上義茂

刊三卷三冊 江戸後期 9-37 L66510～66512

○江戸後期刊、袋綴、花葉色唐花紋原表紙、楮紙、25.5 × 17.7 ㍍、単辺、墨界、①六六②六三③六三丁、一頁一〇行、漢・片・羅、書入（朱）、嘉永七年（1824）監谷世弘序・同年小林至誠序、跋なし、綴紐はずれ、広告（茂亭村上先生著述）、表紙に目録（墨）

〔印記〕道、帝図、「東大」、国語、「鈴木氏図書館」、「松岡

図書之印」

〔外題〕『三語便覧 初巻』

〔見返し〕茂亭村上義茂著／三語便覧／達理堂藏

〔内題〕・見返し…『三語便覧』

・序・目録・凡例・巻首・尾・小口下・柱…『三語便覧』

三集類言 さんしゅうるいげん 堀秀成

写一卷一冊 江戸後期 9-71 L66665

○江戸後期写、袋綴、黄蘗色無地原表紙、斐紙、26.1 × 18.5

マ、無辺、無界、六六丁、一頁二行、漢・片・平、図（墨印、類言俗譚圖并目錄）、書入（朱墨）、校合（墨）、序跋なし、綴紐はずれ、他六冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右上・直・墨）堀秀成輯

〈外題〉『三集類言』

〈内題〉・扉…『二集類言』

・巻首…『三代集類言』

辞格考抄本 じかくこうしようほん 物集高世

刊二卷二冊 江戸後期 9-39 L66828・66829

○安政五年（1858）刊、袋綴、鳥の子色布目地に藍鼠色朽木雲紋原表紙、楮紙、25.8 × 18.2^マ、単辺、無界、上三〇・下三四丁、一頁一〇行、漢・片・平、図（墨印、活用表等）、書入（朱墨）、校合（朱）、安政四年（1857）吉重讓序、同年原田宅理跋、少汚損・少虫損、綴紐はずれ、広告（豊後物集高世先生著述書目）、書袋

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（上冊、右・直・墨）物集高世著

（上冊、右・直・朱）石橋真國書入

（上下冊、右下・簽・墨）黒川

〈外題〉『辞格考抄本 上』

〈見返し〉安政五戊午新雕／南豊物集高世大人著／辞格考抄

本〔全二冊〕／浪華 宋榮堂梓

〈内題〉・見返し・書袋…『辞格考抄本』

・序・目錄・巻首・尾…『辞格考抄本』

・小口下…『辞格考』

・柱…『辞格』

〈刊記〉安政五戊午年初春

豊後杵築 肥後屋半兵衛

長州萩 山城屋彦八

諸國 肥後熊本 豊前屋大右衛門

藝州広島 井筒屋勝治郎

紀州若山 坂本屋大二郎

巖行 江戸 山城屋佐兵衛

同 岡田屋嘉七

同 須原屋茂兵衛

書林 京 田中屋治助

大坂 敦賀屋彦七

同 秋田屋大右衛門

詞格例 しかくれい 香川景樹

写二二冊 江戸後期 9-40 L66728～66749

○江戸後期写、袋綴、白茶色無地原（一部後補）表紙、楮紙、①⑭ 14.8 × 10.3^マ、②～⑬⑮～⑳ 17.3 × 10.3^マ、無辺、無界、①四六②一三③一九④一九⑤一八⑥三二⑦一七⑧

一六⑨一三⑩七⑪八⑫二一⑬六五⑭九一⑮一一⑯一九⑰一八
 ⑱三一⑲二八⑳四六㉑三二㉒五三丁、漢・片・平、書入（朱
 墨）、天保三年（1832）自序、跋なし、少虫損・少水損、補
 修、切紙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（①右下・直・墨）共廿二

（①）～（②）左上）詞格例

（②）右上・直・墨 安行

（③）右上・直・墨 加行

（④）右上・直・墨 佐行

（⑤）右上・直・墨 多行

（⑥）右上・直・墨 奈行

（⑦）右上・直・墨 波行

（⑧）右上・直・墨 満行

（⑨）右上・直・墨 也行

（⑩）右上・直・墨 羅行

（⑪）右上・直・墨 和行〔を〕

（⑫）右上・直・墨 自他／過去

〔外題〕『詞格例』

〔内題〕①扉…『〔詞〕格例〔源〕』

②～⑫⑬扉…『古歌詞格例』

⑬扉…『古歌詞例』

⑭扉…『雜記』

⑮扉…『古歌格例』

⑰扉…『〔詞格例之内〕／古歌音言〔附語例／詞書〕』

⑱扉…『〔詞格例之内〕／古歌音言〔附語例〕』

⑲扉…『續萬葉例』

⑳㉑扉…（直・墨）『古今正義』の上に（簽）『な
 らの葉』

ら

⑳扉（原表紙）…（簽・墨）『雜々記』

㉑扉…（直・墨）『雜々記』

〔重胤〕助辞考 しげたねじよじこう

↓ 〔重胤〕助辞考 じよじこう

辞言弁 じげんべん 坪井九馬三

写一卷一冊 明治期 9-80 L66833

○明治期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、11.1 × 15.7
 枚、原稿用紙、九二丁（墨付四一丁）、一頁二一行、漢・片

・平、書入（朱）、序跋なし、補修、他三冊と合帙

〔印記〕道、前、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右上・直・墨）坪井九馬三筆

〔外題〕『辞言辯』

〔内題〕・巻首…『辞言辯』

持明院殿かなつかひ じみょういんどのかなづかい

伝持明院基時

写一卷一冊 江戸中期 9-91 L66558

○江戸中期写、袋綴、雀茶色無地原表紙、楮紙、26.5×19.1

枚、無辺、無界、一五丁、一頁六く八行、漢・片・平、四声

図、書入(褐)、序なし、宝永三年(1706)持明院基輔跋、

少汚損・少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔石丸藏〕

〈表紙〉(右上・直・墨) 真頼奥書アリ

〈外題〉『持明院殿／かなつかひ 全』

〈内題〉・扉…『持明院殿／かなつかひ』

・巻首…『かなつかひ』

〈識語〉(巻尾・直・朱) 詞のはたらきといふをこの卿の世

にはしめていひいてられたるかいとたふ／とけれ

はこの功をしもことにとり出て詞の八衢指南の序

にもものせり見／るへし 黒川真頼識

(後見返し・直・墨) 右一卷持明院殿傳書入本道之

要領也委令相傳早／前大納言基定

春樹頭秘私増抄

しゅんじゅけんぴしぞうしょう 細川幽齋

写一卷一冊 江戸後期 9-76 L66572

○江戸後期写、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、24.0×

17.2 枚、無辺、無界、五四丁、一頁一一行、漢・平、書入

(朱墨)、序なし、天明四年(1784)慈延跋、少水損、他三冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『春樹頭秘私増抄 全』

〈内題〉・目錄・巻首…『春樹頭秘私増抄』

・小口下…『春樹頭秘増抄』

小学国語科之説

しょうがくこくごかのせつ 坪井仙次郎

刊一卷一冊 明治期 9-81 L67099

○明治二二年(1889)刊、洋装本、青磁色無地原表紙、酸性

紙、18.3×12.6 枚、単辺、無界、一一〇頁、一頁一二行、

漢・片、図(墨印)、話法科ニ於テ教養スベキ事項及び其ノ割

合等、書入(墨)、明治二二年自序、跋なし、少水損、他五冊と合帙

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『小學國語科之説』

〈扉〉坪井仙次郎著作／小學國語科之説／福井正實堂版

〈内題〉・扉…『小學國語科之説』

・目錄…『小學國語科之説』

・巻首・巻尾…『小學國語科ノ説』

〈刊記〉

明治二十二年十月二日刷
 明治二十二年十月七日版
 京都府京都市三條通寺町東十三番戸
 發行所 福井源次郎
 京都府京都市堺町通蛸薬師南一番戸
 著者 坪井仙次郎
 大阪府大阪市東區本町壹丁目卅番屋敷
 印刷者 石田源太郎

消息文典

しょうそくぶんでん 藤井高尚

刊二卷二冊 明治期 941 L67443・67444

○明治二十六年(1893)刊、袋綴、玉蜀黍色布目地原表紙、楮紙、22.4 × 14.5 寸、双边、無界、上五五・下五一丁、一頁一二行、漢・片・平・函(墨印、作用言表等)、本居宣長序
 ・明治二十六年西村寅二郎序、跋なし、少汚損、綴紐はずれ
 〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語
 〈表紙〉(上冊、右・直・墨)藤井高尚著／文廼舍主人校補
 〈外題〉『消息文典 上』
 〈見返し〉吉備宮々人長門守従五位下／藤井宿彌高尚著／消息文典 二冊／〔適要〕此書は故本居翁の高弟にて特に國語國文の蘊奥を究め当時其名を／関西に著はし千百の子弟を養はれたりし従五位下藤井先

生の遺書にして苟も／消息文法としては一々古書に保証を取り叮嚀懇切雅言と俗語とを對照し其用法を明／にしたるもの故文法闇黒の今日國学者は往々法をこゝに取れども尚遺洩なきにあらざ／此に文廼舍大人校正増補の勞を執りて始めて完成せしかば小学校女学校中学校等の作文／教課には比類なき燈臺となり学生もこれによれば破格誤法の文を作らざるのみの／他の文疵をも正すを得べし
 ・序：『せをそく文典』
 ・見返し・目録・卷首・尾・小口下・柱：『消息文典』

〈刊記〉

明治廿六年三月二日印刷
 明治廿六年三月四日出版

東京市日本橋區箱屋町壹番地
 發行所 中島精一
 東京市京橋區築地二丁目十七番地
 印刷者 曲田成
 東京市日本橋區箱屋町壹番地
 發行所 中近堂
 東京市京橋區築地二丁目十七番地
 印刷所 東京築地活版製造所

消息文例

しょうそくぶんれい 藤井高尚

刊二卷二冊 江戸後期 9-42 L67450・67451

○文化二年(1805)刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、25.5 × 17.7 寸、単辺、無界、上六〇・下四三丁、一頁一〇行、漢・片・平、訓点付刻、書入(朱墨)、本居宣長序・自序、寛政一二年(1800)鳥越常成跋、少虫損、綴紐はずれ、広告(さき草)、貼紙、朱簽

〈印記〉頼、「頼」、道、前、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(上冊、右上・直・墨) 藤井高尚著

〈外題〉『消息文例 上巻』

〈内題〉・序…『せをそこ文例』

・巻首・小口下・柱…『消息文例』

〈巻尾〉松乃屋藏板

〈刊記〉文化二乙丑夏

京都錦小路通室町西

蛭子屋 市右衛門

大阪 本町四丁目

奈良屋 長兵衛

書林

同心斎橋通南本町南江入

河内屋 儀助

〈識語〉(下巻尾、朱) 天保十二年正月一読了 真頼

商用通語

しょうようつうご 小嶋雄斎

刊一卷一冊 江戸後期 9-84 L66858

○江戸後期刊、袋綴、退紅色布目に網目と未詳紋(艶出)原表紙、楮紙、11.3 × 15.9 寸、単辺、墨界、三三三丁、一頁一〇行、漢・片・平、安政七年(1860)酒仙堂主人序、跋なし、少虫損、他九冊と合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、他一種

〈外題〉『商用通語』

〈見返し〉小嶋雄齋先生輯／篠田先生閱／商用通語／超海堂

藏版

〈内題〉・見返し・巻首…『商用通語』

・柱…『通語』

初学日本文典

しよがくにほんぶんてん

物集高見著・根本真苗校

刊二卷二冊 明治期 9-43 L66755・66756

○明治一年(1878)刊、袋綴、川芎安色正繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、22.3 × 15.0 寸、双边、無界、上六三・下六三丁、一頁一〇行、漢・片・平、図(墨印、活辞轉變表・五十連音圖等)、書入(朱)、明治一二年元田直序、跋なし

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語、「黒川光長之印」

〈表紙〉(上冊、右上・直・朱) 音便十三丁／形状言四十六丁

(下冊、右上・直・朱) てにをはの表五十六丁／てに

をほの調五十三／崇敬辞四十七

〔外題〕『初學日本文典〔物集高見著〕 上』

〔見返し〕物集高見著 全三冊／初學日本文典／出雲寺版

〔内題〕・見返し・目録・巻首・尾：『初學日本文典』

・序：『日本文典』

・柱：『初學文典』

〔刊記〕 明治十一年二月廿六日

版權免許 全 年七月出版

著者

大分縣士族

物集高見

第一大區一小區
三年町二番地

出版人

東京府平民

出雲寺萬次郎

第一大區十三小區
横山町二丁目一番地

發賣

全

片山武兵衛

第一大區十四小區
富澤町二十七番地

〔重胤〕助辞考

じょじこう 鈴木重胤

写一卷一冊 江戸後期 9-71 L67317

○江戸後期写、袋綴、赤白椽色無地原表紙、楮紙、26.4×18.1^サ、無辺、無界、五丁、一頁一三行、漢・平・訓、序跋

なし、少水損、二書合写（ねにくさ／＼ある考）、他六冊と

合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『〔重胤〕助辞考〔弘訓ねにくさ／＼ある考〕』

〔内題〕・扉：『助辞考』

・巻首：『助辞』

助辞本義一覧

じょじほんぎいちらん

橘守部述・橘冬照撰

刊二卷二冊 江戸後期 9-44 L67341・67342

○江戸後期刊、袋綴、鳥の子地に宍色横刷毛目金箔散らし地原表紙、楮紙、22.7×16.0^サ、無辺、無界、上五四・下五七丁、一頁一一行、漢・片・平、訓点付刻、書入（朱墨）、

天保六年（1835）橘冬照序、跋なし、少虫損

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右上・直・墨）橘守部著

〔外題〕『助辞本義一覧 上』

〔内題〕・凡例・巻首・小口下：『助辞本義一覧』

〔下巻尾〕天保六年十一月い／＼の庵藏板

辞理考

じりこう 生田維直

写五卷五冊 江戸中後期 9-45 L67493～67497

○江戸中後期写、袋綴、藍鼠色布目に菊散らし地（艶出）原

表紙、楮紙、26.7 × 18.2 寸、無辺、無界、①三〇②五二③
四八④四二⑤五七丁、一頁九行、漢・平、書入（朱藍）、校
合（朱）、序跋なし、少虫損・少水損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉①右上・直・朱 生田維直著

①右下・直・朱 共五冊

〈外題〉『辭理考 一』

〈内題〉・卷首：『辭理考』

神語考 しんごう 松村春雄

刊一卷二冊 江戸後期 946 L66787・66788

○江戸後期刊、袋綴、瓶覗色布目地原表紙、楮紙、25.8 ×

18.2 寸、単辺、無界、上五二・下四八丁、一頁一〇行、漢・

片・平・梵、訓点付刻、図（墨印、神髓云繼言靈五十聯音發

端・准音所分考 等）、書入（朱）、天保一二年（1841）酒卷

道雄序、同年稲垣琴成跋、少虫損、補修

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（上冊、右上・直・朱）松村春雄著

〈外題〉『神語考』

〈見返し〉松村春雄著／神語考

〈内題〉・見返し・序・卷首：『神語考』

・小口下・柱：『神語』

〈下巻尾〉武州上谷邑／松村禮藏著

新撰送仮字法 しんせんおくりがなほう

黒川真頼閔・佐藤仁之助編

刊一卷一冊 明治期 983 L67103

○明治三二年（1899）刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、酸性

紙、22.2 × 14.6 寸、双辺、無界、一七八頁、一頁一三行、

漢・平、訓点付刻、図（墨印、誤り易き動詞の表 等）、明治

三二年自序・同年再識、跋なし、他三冊と合帙

〈印記〉頼、道、東図、国語

〈外題〉『新撰送仮字法（黒川真頼閔／佐藤仁之助編）

全』

〈見返し〉黒川真頼閔／佐藤仁之助編／新撰假字法／東京

修文館藏版

〈内題〉・見返し・目録・凡例・卷首・尾・小口下：『新

撰送仮字法』

〈刊記〉明治三十二年十二月二日印刷 新撰送仮字法奥附

同 三十二年十二月七日發行

校閲者 黒川真頼

編者 佐藤仁之助

東京市日本橋區橋町一丁目一番地

發行者 大草常章

東京市京橋區築地三丁目十五番地

印刷者 野村宗十郎

東京市京橋區築地二丁目十七番地

發行所

東京市日本橋區
橋町二丁目一番地

印刷所
株式 東京築地活版製造所
松榮堂書店

新撰活語指掌圖

しんせんかつかひししょうず 佐藤仁之助

刊一鋪 明治期 9-70 L67138

○明治三〇年(1897)刊、量物、菜の花色雷文繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、7.9×10.9寸、双辺、無界、一枚、漢・平、新撰活語指掌圖・新撰てにをは指掌圖、序跋なし、他五冊と合帙、外題なし(表紙中央に題簽剥離跡)

〈印記〉頼、道、東図、(東大)、国語

〈表紙〉(右上・直・朱)呈上

(右・簽・墨)三十一

(題簽跡左傍・直・墨)佐藤仁之助著

〈内題〉・上段…『新撰活語指掌圖』

・下段…『新撰てにをは指掌圖』

〈刊記〉明治三十年五月十七日印刷

明治三十年五月二十日發行

版權所有

編輯兼發行者 東京日本橋區通三丁目十四番地 小柳津 要人
印刷者 東京日本橋區兜町二番地東京印刷株式會社 三井 駒 治
發行所 東京日本橋區通三丁目十四番地 丸善株式會社書店
印刷所 東京日本橋區兜町二番地 東京印刷株式會社

新撰假字づかひ しんせんかなづかい

佐藤仁之助著・黒川真頼校閱

写一卷一冊 明治期 9-79 L66855

○明治期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、25.0×17.1寸、原稿用紙、四二丁、一頁一〇行、漢・平、書入(朱墨)、校合(朱墨)、明治二六年(1893)自序、跋なし、少虫損、他四冊と合帙、切紙

〈印記〉頼、道、帝図、(東大)、国語

〈表紙〉(右・直・墨)佐藤仁之助著

〈外題〉『新撰假字づかひ』

〈内題〉・扉・目録・卷首・卷尾…『新撰 假字づかひ教科書』

・序…『新撰 假字づかひ教科書』

新撰仮字遣 しんせんかなづかい

佐藤仁之助著・佐藤誠實校閱

刊一卷一冊 明治期 9-83 L66851

○明治三三年(1900)刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、酸性紙、22.5×15.0寸、双辺、無界、六二丁、一頁一一行、漢・片・平、図(墨印、五十音図・活用表等)、明治三三年黒川真頼序・同年自序、跋なし、他三冊と合帙

〈印記〉道、帝図、国語

〈外題〉『新撰假字遣 文學博士佐藤誠實校閱／佐藤仁之助』

著 全

〈見返し〉 文學博士黒川真頼先生序／文學博士佐藤誠實先生

校閲／佐藤仁之助著／新撰假字遣／東京 修文館

蔵版

〈内題〉・見返し・序・目録・巻首・尾：『新撰假字遣』

〈刊記〉 明治三十三年十月十五日印刷 新撰假字遣奥附

明治三十三年十月二十日發行

校閲者 佐藤誠實

編者 佐藤仁之助

發行者 大草常章

印刷者 野村宗十郎

印刷所 株式会社東京築地活版製造所

發行者 松榮堂書店

發行所 東京市京橋區築地二丁目十七番地

東京市日本橋區

橋町二丁目一番地

新撰假字遣 しんせんかなづかい

佐藤仁之助著・佐藤誠實校閲

刊一卷一冊 明治期 9-83 L66852

○明治三十三年 (1900) 刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、酸性紙、22.5 × 14.9 ㍿、双辺、無界、六二丁、一頁一行、漢・片・平、図(墨印、五十音図・活用表等)、書入(緑)、明治三十三年黒川真頼序・同年自序、跋なし、他三冊と合帙

〈印記〉 道、帝図、国語

〈外題〉 L66851と同様

〈見返し〉 L66851と同様

〈内題〉 L66851と同様

〈刊記〉 L66851と同様

新撰てにをは指掌圖 しんせんてにをはししようず

↓ 新撰活語指掌圖 しんせんかつごししようず

新日本文典 しんにほんぶんてん

福井久蔵著・上田万年校閲

刊四卷四冊 明治期 9-47 L66924～66927

○明治三十九年 (1906) 刊、袋綴、松葉色菱繋ぎ地に丸に文字「図書会社」(艶出) 原表紙、楮紙、22.4 × 14.6 ㍿、双辺、無界、①二五②二三③三八④四七丁、一頁二行、漢・片・平、図(墨印、文章成分概括表・助動詞語尾變化表等)、序跋なし

〈印記〉 道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉 ①右上・直・朱 福井久蔵著

〈外題〉 『新日本文典 卷一』

〈見返し〉 明治三十九年六月十四日／文部省檢定濟／中學校

師範學校國語科教科書／文學博士上田萬年校閲／

學習院教教福井久蔵編著／新日本文典／東京 大

日本圖書株式會社

〈内題〉・見返し・序・目錄・卷首・尾・柱：『新日本文典』

〈刊記〉 明治三十九年三月十四日印 刷

明治三十九年三月十七日發 行

明治三十九年五月廿日訂正印刷

明治三十九年六月二日再版發行

著作者 福 井 久 藏

發行者 東京市京橋區銀座壹丁目廿二番地

印刷者 大日本圖書株式會社

右代表者

專務取締役 宮川保全

東京市京橋區銀座壹丁目廿二番地

大日本圖書株式會社

大阪市東區北久太郎町四丁目十七番屋敷

大日本圖書株式會社支社

各府縣下特約販賣所

西音發微 せいおんはつび 大槻玄幹

刊二卷二冊 江戸後期 9-38 L67350・67132

○文政九年(1826)刊、袋綴、舛花色布目に疋繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、25.9×17.6^サ、単辺、無界、①一九②二二丁、一頁一〇行、漢・片・梵・羅、訓点付刻、図(墨印、鴉珀設二十六頭字輯韻等)、書入(朱墨)、校合(墨)、

文政八年(1825) 古梁紹岷序、文政五年(1822) 蘭窓逸人

跋、少汚損・少虫損、広告(大槻玄幹著書目次、和蘭翻譯醫

書窮理書發行目錄)

〈印記〉頼、(頼)、道、帝図、(東大)、国語

〈表紙〉(右上・直・墨) 大槻玄幹著

〈外題〉『西音發微(附西洋字源考)』※小書き部分は下冊のみ

〈見返し〉官許／(長崎)柳圃先生遺教 大槻玄幹著／(和

音／唐音)對註西音發微 完／附西洋字源考／文

政丙戌發兌 書肆(青藜閣／金華堂)同刻

〈内題〉・見返し：『(和音／唐音)對註西音發微／附西洋字

源考』

・序・凡例・①柱：『西音發微』

・①卷首：『皇國五十音辨』

・②卷首・②尾・②柱：『西音發微』『西洋字原考』

姓下戸ノ事 せいとしのこと

写一卷一冊 江戸中期 9-78 L66670

○明和七年(1770)写、袋綴、藍鼠色無地表紙、楮紙、24.1×16.1^サ、無辺、無界、五丁、一頁一〇行、漢・平・訓、書入(朱墨)、序跋なし、少破損・少汚損・少虫損・少水損、五書合綴(仮字考・仮名遣近道略歌・骨稽秘伝集・てにをは口伝)、他三冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、(東大)、国語

〔外題〕『姓ト尸ノ事』

〔内題〕・卷首：『〔第十二〕姓と尸の事』

〔奥書〕明和七寅年

臘月 写之

東光与村

飯田氏

明治七歲^{甲戌}穉九月^改

和田平町

義英堂藏書

風館藏梓

〔内題〕・見返し…『ピネヲ氏著 挿譯英文典』

・卷首…『英文典 english grammar』

・柱…『挿譯英文典』

〔刊記〕

發兌

森屋治兵衛

出雲寺萬次郎

大黒屋平吉

藤岡屋慶次郎

山口屋藤兵衛

雁金屋清吉

椀屋喜兵衛

鈴木喜右衛門

須原屋伊八

和泉屋金右衛門

和泉屋市兵衛

和泉屋吉兵衛

小林新兵衛

岡田屋嘉七

山城屋佐兵衛

須原屋茂兵衛

原田清太郎

伊丹屋善兵衛

秋田屋市兵衛

西洋字源考 せいようじげんこう

↓ 西音發微 せいおんはつび

挿譯英文典 そうやくえいぶんてん 榎木寛則

刊一卷一冊 明治期 9-84 L66865

○明治五年 (1872) 刊、袋綴、紺色布目に網目地 (艶出) 原

表紙、楮紙、18.2 × 12.0^寸、双辺、墨界、二七丁、一頁七

行、漢・片・羅、アルファベット表、書入 (朱)、序跋な

し、広告、他九冊と合帙

〔印記〕〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『ピネノヲ氏』挿譯英文典 初編』

〔見返し〕忍榎木寛則 譯／〔ピネノヲ氏ノ著〕挿譯英文典

〔初／編〕／〔明治五〔壬申〕年／春二月刻〕雄

京

書

肆

武州 忍山 鳥

大坂心齋橋通南久宝寺町

大坂心齋橋通南壹町目

挿訳綴字書 そうやくつづりじしょ

ウエブストル著 志水洋游訳

刊一卷一冊 明治期 9-84 L66862

肆

同 和泉屋 市兵衛
横山町三丁目 和泉屋 金右衛門

浅草茅町二丁目 須原屋 伊八

本石町二丁目 梶屋 喜兵衛

○明治四年(1871)刊、袋綴、滅紫色網目地(艶出)原表紙、楮紙、18.5 × 12.2^セ、单辺、一部墨界、二八丁、一頁七〇八行、漢・片・羅、明治四年東洋漁人序、跋なし、他九冊と合帙

冊と合帙

〈印記〉「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『挿訳綴字書 [第一篇]』

〈見返し〉「辛未／晩冬」[SPELLING BOOK] ウエブストル

氏著／スヘルリングブック／「挿／譯」綴字書

／志水洋游譯 [第一篇] [東京便静居感]

〈内題〉・見返し…『「挿／譯」綴字書』

・柱…『綴字書』

〈刊記〉 心齋橋通南久宝寺町 伊丹屋 善兵衛

同 北 久宝寺町 河内屋 源七

同 北久太郎町 河内屋 喜兵衛

同 名古屋本町三丁目 菱屋 藤兵衛

同 八丁目 菱屋 平兵衛

同 日本橋通 一丁目 須原屋 茂兵衛

同 二丁目 山城屋 佐兵衛

同 小林 新兵衛

書 芝神明前 岡田屋 嘉七

続歌格類選

ぞくかかくるいせん 半井梧庵

刊二卷二冊 江戸後期 9-6 L67425・67426

○江戸後期刊、袋綴、群青色布目地原表紙、楮紙、25.8 × 18.0^セ、单辺、無界、上四七・下四四丁、一頁一〇行、漢・片・平、嘉永六年(1853)山田泰平序、跋なし

〈印記〉「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(上冊、右上・直・朱)半井／梧庵著

〈外題〉『續歌格類選 上』

〈見返し〉法橋梧菴大人著／續歌格類選〔附譯鮮全二冊〕／

皇都書肆 合書堂梓

〈内題〉・見返し・目録…『續歌格類選』

・柱…『歌格類選續編』

〈刊記〉二條通堺町西入町

京都書林 林芳兵衛

〔補訂〕

管見手爾波部類 かんけんてにはぶるい 藤原季綱

写五卷一冊 江戸中期 9-73 L67454

○江戸中期写、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、24.5 × 16.4 枚、無辺、無界、四四丁、一頁九行、漢・片・平、書入

(朱・墨、序跋なし、補修、他九冊と合帙)

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝凶、〔東大〕、国語、「藤原季綱」

〈外題〉『管見手爾波部類〔藤原季綱手澤〕全』

〈内題〉・扉・巻首：『管見手爾波部類』

(はやしじゅんこ 大学院人文社会系研究科博士課程四年)

(きん えんげん 大学院人文社会系研究科博士課程三年)

(きたざき ゆうほ 大学院人文社会系研究科修士課程二年)